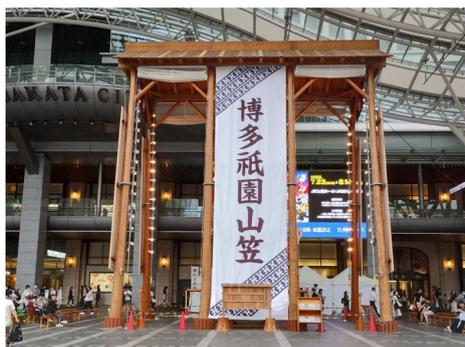


歩行分析コラボコンソーシアム・2023年度第1回定例フォーラム 2023年7月1日 福岡国際センター内会議室

【開催報告】 医療診断における動作分析検査と 歩行分析計WM GAIT CHECKER Pro



オーガナイズセッションの企画・実施

■歩行分析コラボコンソーシアムの活動の一環として、オーガナイズセッションの企画・実施が行われた。具体的には、第60回日本リハビリテーション医学会学術集会で動作分析に関するセッションを設け、歩行分析に関する5件の口頭発表が実施され、活発に質疑応答が行われた。

GAIT CHECKER Pro臨床応用事例50件以上

■医療従事者による演題では、院内医療での動作分析検査における歩行分析計WM GAIT CHECKER Proの活用事例が報告され、50件を超える臨床応用事例が蓄積されてきているとのことであった。また、在宅医療での保険適用事例では、歩行分析計のポータビリティの重要性が強調された。



ロボットトレーニング有効性検証応用

■病院内でのロボットスーツを用いたロボットリハビリテーションの効果検証に対して、歩行分析計WM GAIT CHECKER Proを応用する試みも報告された。WALK-MATE ROBOTをはじめ、さまざまな種類のロボットスーツと併用可能であり、有効性検証が簡便かつ効果的に実施されたとのことであった。

定例フォーラム後の懇談会の開催

■定例フォーラムの直後には、コンソーシアム発足後初となる懇談会も開催された。医療従事者をはじめ、研究開発関連者、医療機器製造業者、医療商社、など分野横断的に参加者が集い、活発な意見交換と共に、博多に舌鼓を打ちながら、親睦を深めた。

